

神戸大学ニュースネット委員会

新入部員募集

関西9大学との新歓イベント開催
詳しくは「ニュースネットで検索」

4月号

今月の主な内容

- 1面:前期合格発表
2面:京大入試カンニング
8面:スポーツ開幕前特集



携帯HP

神戸大学ニュースネット NEWS NET

©神戸大学ニュースネット委員会 http://home.kobe-u.com/top/newsnet/index.html
関西学生報道連盟共同編集室〒532-0011大阪府淀川区西中島3-21-9-502
電話06-6307-1315 FA X06-6307-1316 メールnewsnet@kobe-u.com

ブリュッセルオフィスオープン
記念シンポ開催



神戸大は、昨年9月に日本の大学で初めて「ブリュッセルオフィス」を開設したことを記念して、3月3日から7日まで、ベルギーのブリュッセルで「日欧教育研究連携の新时代」をテーマにしたシンポジウムを開催した。先立って行われた記者会見や、HPなどで開催が発表された。3月4日のメインシンポでは、日欧の高等教育における国際連携をテーマに、ヘルマン・ヴァンロンパイEU大統領、福田秀樹学長らが講演を行った。150名の日欧の大学関係者などが出席。ブリュッセルオフィスのセンター長で、メインシンポの司会を務めた中村千春副学長は「講演などでの神戸大に対する期待は予想以上だった」と話す。

同オフィスは、研究をベースにした学術交流の支援を主な目的とするが、中村副学長によると「人の交流、情報の収集・発信など、どうオフィスを活用していくかはまだこれから」。中村副学長は「日本の学生が外の世界を見られる環境、世界の優秀な学生が日本に大学に来られる環境づくりを各大学、政府が進めなければいけない」と指摘。記念シンポはそのきっかけと位置づけた。同シンポではほかに、「日EU高等教育政策セミナー」や6つの「研究セッション」も行われた。

東京オフィスは改装

東京オフィスは、1月7日、帝国劇場ビル地下1階に、大学が直接運営する施設として整備・拡充された。新オフィスは、パソコン3台を配備。また、5月31日までキャリアアドバイザーが常駐する。在学生、教職員、卒業生は自由に利用できる。

東北地方太平洋沖地震 足湯隊、現地へ
学生震災救援隊の武久真大さん(発達・3年)と鈴木孝典さん(国文・4年)が中越・KOBÉ足湯隊の先遣隊を組織し、「被災地NGO協働センター」のスタッフとともに、宮城へ向かい12日に避難誘導、13日には炊き出しを行った。救援隊はほか、継続的に、三宮などで募金活動を行う予定。



毎年恒例のアメフト部の胴上げ(3月9日・六甲台キャンパスで 撮影=松永さとみ)

神戸大に春きたる
前期1923人合格

神戸大の平成23年度前期入学試験が2月25日に行われ、合格発表が3月9日、学内多々キャンパスで行われた。11学部1923人の合格者が、新神戸大生として新たなスタートを切った。そして迎えた3月9日、合格発表。六甲台キャンパスには、多くの在學生に見守られながら、受験生と付き添いの保護者が集まった。午前10時、期待と不安が入り混じる中、各キャンパスを見に来た経営学部の合格者は、「合格できたことが素直に嬉しい。大学生活は思いっきり楽しみたい」と新生活に胸を弾ませていた。3月12日には、個別学力試験(後期日程)が行われた。京都大などで試験中に問題がネットに投稿されたことを受け、監督者の増員などの対策が講じられた。東北地方太平洋沖地震の影響で、後期試験を受験できなかった者のために、16日には追試が行われる予定。

夜間主に幕
一部学生は残留

平成20年度に募集を停止していた経済学部夜間主コースは、現4年生が最後の卒業生となる。背景には、元々の教育対象だった勤労学生の減少がある。2月4日には、最後の授業・環境評価の経済学が行われた。夜間主コースが廃止に至った経緯を経済学部教務係に聞いた。有職者の割合が減り、「勤労学生への教育」という本来の目的から乖離してきたこと、社会人教育に対するニーズが大学院に移っていることなどが背景にあるという。教務係によると、4年で卒業できなかった学生は、新学期から夜に昼間主との共同授業を受けることになる。過去に募集停止している法学部と経営学部に、平成22年度にはそれぞれ3人と7人の夜間主生が残留していた。ニュースネットが最後の授業で配布した質問用紙では「勉強したい人の選択肢が減り残念」「たとえ違う形になっても残すべき」と廃止を惜しむ学生が、解答を得た15人中12人と最も多かった。

笑顔が素敵な神戸大生を紹介するスマイル。今回は法学部に合格した白川瑞穂さんと加藤慶恵さん。



スマイル Vol.5

10年来の友人のように、仲の良い様子の2人。実はつい15分前に知り合ったばかり。道に迷っていたところで偶然知り合った。白川さんは大阪、加藤さんは鳥取出身。出身地は大きく違えど、志望学部が同じということもあり、すぐに打ち解けて友達になった。入試本番の出来を尋ねると、「力を出し切れた」と白川さん。対して加藤さんは「前日眠れなくて、本番はぼろぼろとしてしまい、力を出しきれず悔しい思いをした」と話す。対照的な2人だが、共に法学部に合格。合格が分かって「ほっとした。めっちゃうれし」と笑顔をこぼした。入学後は「資格の勉強をしたい」と白川さん。加藤さんは「勉強もサークルも両立したい」。2人は、期待を胸に新生活を始める。【原田雄人】

伏流水

3月9日の合格発表を取材したとき、私は笑顔でない受験生が目についた。会場は違えど、どうしても1年前の自分と重なった。私は浪人して、2度同じ大学に落ち、後期試験で神戸大に合格した。正直、あまり喜ばなかった。2年思い続けた大学に振られ、自分よりも入学したかった人が多くいた。あろう神戸大に合格した不条理。「人生こういうものか」と思った。W杯パラクアイロでPKを外した闘争選手ではないが、絶対に負けたくないときも、あつげなく負けてしまっている。奇跡は大抵起らない。「そういうものなのかもしれない。しかし、あれから1年、今の私はどうなっているか。神戸大で心底楽しく大学生活を送っている。授業は意外に楽しいし、ニュースネットでも、取材に飲み会と本当に充実している。自分の敗北を正当化したいわけではない。しかし、今の私は神戸大を愛している。運命はいつまでも先は読めないし、人間は運命の荒波を乗り越えようとしているのだと思う。合格者に「おめでとう」を言う前に、沈んだ顔で合格発表を受けた受験生に向けて、どうしてもメールを送りたくなった。【田中郁考】

神戸大学ニュースネット NEWS NET

神戸大公認の報道サークル。スポーツ、演劇から不祥事まで神戸大のニュースを取材。新聞とネットで配信。取材先は自分で選べる。関西9大学からなるUNN関西学生報道連盟に所属しているから、学外に友達がたくさんできる。飲み会、旅行はカオス。広告、写真、ウェブ制作もあり。ひと味違う大学生活を約束。

報道は、どうだ
詳しくは「ニュースネット」で検索!
Mail:newsnet@kobe-u.com
HP:http://home.kobe-u.com/top/newsnet/

新入部員募集中

外務省後援 国連英検
国連英検は財団法人日本国際連合協会が国連普及活動の一環として実施している英語検定試験です。試験出題トピックは国連の活動に沿って世界情勢、国際時事問題が含まれており、今まさに地球上で問われている問題を認識し、自分の考えや解決策を論理的に伝達する表現力が求められます。
▼2011年度第1回試験日程▼
1次試験 6月5日(日)
2次試験 7月17日(日)
申込期間 4/1(金)~5/8(日)
第2回(秋期)試験は11/6です。
お問い合わせ
財団法人日本国際連合協会
国連英検事務局
TEL 03-3517-6490 FAX 03-3270-4735
http://www.kokureneiken.jp/
http://www.kokureneiken.jp/mobile/

大学での新生活に! 就活にグ〜と有利!

朝日新聞
未来を創る大学生のあなたへ
大学生応援価格の登場です。
朝日新聞月々購読料 (通常価格)3,925円
↓
大学生応援価格
2,500円
※大学生応援価格2,500円は、1ヶ月の購読料(税込)です。ひとり暮らしの大学生限定です。1年以上のご購読契約で、口座振替または、クレジット払いが条件となります。
※お申込期間 2011年3月1日~2011年5月31日
お問い合わせ・お申し込み
ASA 神戸なだ
神戸市灘区土山町 1-13
☎ 078(851)5678
✉ info@asa-kobenada.com

